

平成30年度 事業報告

平成30年度、日本経済は7月から9月にかけて度重なる自然災害による影響を受け景気はやや低迷したが、その後穏やかな回復を続け、2012年を起点とする景気回復期間は戦後最長となりつつある。

一方、住宅・不動産業界については建築コストの高止まりで、住宅着工総数は前年の流れに引き継ぎ減少し、また、消費税増税問題などがかかえ以前厳しい状況であった。

住宅産業は、言うまでもなく国民の住生活の安定と経済成長を下支える大きな柱であるが、人口減少・少子高齢社会への移行と、それに伴う外国人材の本格的な受け入れが急速に進み、私たちの生活や社会にこれまでにない変化が生じることが予想される中で、不動産・宅地建物取引をめぐる環境や制度も大きく変化しつつあった。この流れを受け、国に対し住宅取得者の恒久的な負担軽減措置の施策や、住宅産業界にとって明るい総合的な施策を講じて頂くよう、我々九住協は一般社団法人全国住宅産業協会(略称:全住協)をはじめ関係機関と連携し、要望活動を行った。

また、時代や社会の変化に適切に対応しつつ、安心・安全な暮らしの確保や快適な住環境の整備を変わることなく進め、ユーザーへ快適で魅力あふれる地域づくりを行った。また、新たに九住協顧問弁護士による無料法律相談を設置。契約に基づくトラブルや不法行為、相隣関係など契約以外の民事トラブルや行政法規・労働関係などの法律相談窓口として、住宅・建築・土木・設計・不動産に関する法律業務を専門的に取り扱う「弁護士法人匠総合法律事務所」と団体法律顧問契約を締結した。

また、九住協のブランドアップへの活動としては、住宅に係る事業者として九州北部豪雨から1年を経た7月6日に、被災された方とご家族と復興のために努力している地域支援の一助となればとの思いで、会員企業16社の協力のもと西日本新聞へ共同広告を行った。

なお、平成30年度の現状と活動状況等の概要については、以下の通りである。

1 組織運営

(1) 組織の構成

① 会員数 現在 154社(平成31年3月1日現在)

年度中の入退会(平成30年4月1日から平成31年3月31日迄)

○入会(6社)

在住ビジネス株式会社	(平成30年5月1日)
株式会社福島工務店	(平成30年8月1日)
株式会社ディア	(平成30年9月1日)
株式会社電友社	(平成31年1月1日)
株式会社大島組	(平成31年2月1日)
株式会社川口建設	(平成31年3月1日)

○退会(6社)

株式会社スプラウト	(平成30年5月31日)
株式会社ビジネス・ワンファシリティーズ	(平成30年6月30日)
安心計画株式会社	(平成30年7月31日)
株式会社ガウディー	(平成30年7月31日)
悠々ホーム株式会社	(平成30年8月31日)
株式会社プライムワン	(平成30年11月30日)

② 役員（任期:平成30年5月16日～令和2年5月）

平成30年5月11日の定時総会において、任期満了に伴う役員の変更が行われ、新役員を次の通り決定した。

理事長	諸藤 敏一	(株)コーセーアールイー
副理事長	橋本 大輔	(株)ファミリー
副理事長	田中 浩和	(株)アーム・レポ
副理事長	中島伸一郎	(株)九州三共
副理事長	原田 透	(株)えんホールディングス
副理事長	坂口 剛彦	ディー・アンド・エイチ(株)
理事	金子 幸生	日建建設(株)
理事	山下 隆吉	中村建設(株)
理事	篠原 隆盛	粕屋殖産(株)
理事	樽林 大平	(株)クレ・コーポレーション
理事	中山 朋幸	(株)LANDIC
理事	塩山 耕起	アルバクリエイト(株)
理事	因幡 克昭	(株)旭工務店
理事	東 潤一郎	東宝住宅(株)
理事	筒丸 博史	西部ガス(株)
監事	林 匡彦	星野合同事務所
監事	今村 誠児	辰巳開発(株)
監事	町田 伸一	(株)トータテ都市開発九州

③ 部会・委員会

協会活動に会員の意見を活発に反映させ、また、協会運営を適正に執行並び迅速に行うため、以下のとおり7部会・2委員会を設置し、部会員の募集・構成を行った。

総務部会 部会長：橋本大輔（ファミリー）

副部会長：山下隆吉（中村建設）

【部会員】

因幡克昭（旭工務店）中垣昌康（アライズ）塩山耕起（アルバクリエイト）
鈴木健太（エス）村上秀樹（ホクワジツ）坂口義治（九州電工ホーム）
服部孝司（新築都市開発）森井大輔（創実エージェンシー）
山本浩之（創健舎工房）穂坂博史（ダイイチ）内梨樹一郎（トリス）
中村政博（中村石材工業）松吉展明（松吉建設）

政治行政部会 部会長：田中浩和（アーム・レポ）

副部会長：筒丸博史（西部ガス）

全理事及び監事

【部会員】

（全会員対象）

- 金融税務部会 部会長：中島伸一郎（九州三共）
副部会長：今村誠児（辰巳開発）
【部会員】
岡部安三（岡部産業） 吉川悟（九州八重洲） 大溝久男（九州ジュー販売）
畑中直（健康住宅） 舟木和博（新日本ホームズ） 西村和芳（第一不動産）
諸岡正敏（大地建物） 藤原康弘（タケノコ） 早川雄二（トラスト不動産開発）
- 研修広報部会 部会長：金子幸生（日建建設）
副部会長：篠原隆盛（粕屋殖産）
【部会員】
今村成剛（今村組） 本田浩治（上村建設） 横田和也（奎成）
田上正博（サカイシステム） 繁名健（タケノコ） 日下宣明（ニチコー）
林匡彦（星野合同事務所） 森崇紀（電友社）
- 組織拡充委員会 部会長：中山朋幸（LANDIC）
副部会長：伊勢田直（グランディア）
【部会員】
徳田泰寛（アイネット） 坂平隆司（サヒラ） 中野雅彦（中野建築事務所）
高倉力矢（福高総合技術コンサルタント） 松本良己（マツモトSRC）
橋住柁風（リエイジアエージェンシー）
- 戸建部会 部会長：坂口剛彦（ディー・アンド・エイ）
副部会長：町田伸一（トータテ都市開発九州）
【部会員】
佐藤俊明（アースティック） 今村成剛（今村組） 篠原隆盛（粕屋殖産）
吉川悟（九州八重洲） 坂口義治（九州電工ホーム） 畑中直（健康住宅）
筒丸博史（西部ガス） 三木歩（在住ビジネス） 田上正博（サカイシステム）
中山忠和（JR九州住宅） 松尾洋臣（新日本エージェンシー） 舟木和博（新日本ホームズ）
今村誠児（辰巳開発） 岡田克憲（東宝ホーム） 福谷広志（不動産プロサー）
石井雄（MAKIHAUS） 高木政治（三井ホーム） 百田善太郎（百田工務店）
森春義（安成工務店） 野島幸司（よかめがし）
- マンション部会 部会長：塩山耕起（アルバクリエイト）
副部会長：東潤一郎（東宝住宅）
【部会員】
服部尚明（I. D. FACTORY） 福井濃（エフオール） 中村宏明（岡部産業）
原田善博（サテック九州） 橋秀二（橋組）
引地信裕（第一交通産業） 中屋敷善三（なかやしき） 岡田敦朗（長谷工コーポレーション）
山本淳（ふくおかマンションプラザ） 谷口淳（リブゼ） 木村誠一（フルタイムシステム）

アセットマネジメント部会 部会長：原田透（えんホールディングス）

副部会長：新井晋一（ネスト）

【部会員】

服部準（エイジェント） 小島良和（大濠地所） 小杉康之（コスギ不動産）

引地信裕（第一交通産業） 松吉展明（松吉建設）

流通委員会 部会長：田中浩和（アーム・レポ）

副部会長：筒丸博史（西部ガス）

【部会員】

田上正博（サカイインテック） 中野雅彦（中野建築事務所）

(2) 組織の活動

① 定時総会

平成30年度定時総会(平成30年5月11日 ANAクラウンプラザホテル福岡)を開催し、冒頭、事務局職員で15年務められた大和一智参与の退職を報告。

その後、下記の議案が原案のとおり可決承認された後、先の理事会で取り纏められた平成30年度事業計画及び収支予算についての報告がなされた。

続いて、役員の改選が行われ新役員が決定した後、優秀社員表彰（6社12名）が行われた。

1.[第一号議案] 平成29年度事業報告及び収支決算について

2.[報告事項] 平成30年度事業計画及び収支予算について

3.役員改選について

4.優秀社員表彰

総会終了後は、懇親会を約133名の参加者のもと開催し、1月以降に入会した

在任ビジネス株式会社 課長代理 三木歩氏より新入会員挨拶の後、会員相互の親睦を深めた。

② 理事会

総会で議決された事項や予算の執行並びに会務の円滑な推進を図るため定期的に理事会を開催した。

主要な審議事項及び結果は、次の通り。（議事録抜粋）

4月理事会(平成30年4月20日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 平成29年度収支決算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第2号議案 平成30年度収支予算について

事務局から資料により説明。原案どおり承認された。

第3号議案 役員改選について

事務局から資料について説明。資料を理事会での新役員（案）として定時総会に臨むこととなった。また、事務局より今後の手続きの流れを説明した。

第4号議案 優秀社員表彰について

事務局から資料により報告。来年度以降は、優秀社員表彰ではなく永年勤続表彰など違う形での表彰を検討することとなった。なお、優秀社員表彰については5月11日の定時総会において表彰することを報告した。

第5号議案 九住協共同広告について

橋本総務部会長より資料により説明。4月12日総務部会において決定された九住協共同広告について、九住協会員企業における物件広告や企業広告を7月6日付の西日本新聞に掲載することを報告。九住協をPRする意味からも沢山の広告掲載を役員の方々にお願いした。掲載については、申込件数により2面～4面を調整して掲載することとなった。

6月理事会(平成30年6月14日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 規程の見直しについて

橋本総務部会長から事務局就業規程の見直しについて説明。4月の総務部会において新しい改訂(案)が了承されたことを報告。資料の通り決定した。

第2号議案 平成30年度～31年度 正副部会長(委員長)の選任について

事務局から理事長・副理事長会議(5月29日)において作成された(案)を説明し、資料の通り決定した。

第3号議案 関係団体への派遣役員の選任について

事務局から資料2より説明。原案どおり承認された。

第4号議案 その他について

諸藤理事長から事務局の事務所が老朽化や接客スペースの問題から、リフォームを検討していることを説明。当協会会員の中野建築事務所による別紙見積りで約300万を今年度の財政調整積立預金を取崩してリフォームを行うことが決定した。

10月理事会(平成30年10月16日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 顧問弁護士委嘱について

橋本総務部会長から顧問弁護士委嘱について説明。9月の総務部会において、住宅・建築・不動産に関する法律業務を専門的に取り扱う弁護士法人匠総合法律事務所との顧問弁護士委嘱が推薦されたことを説明。資料の通り承認された。なお、委嘱については、早ければ来月より開始することで承認された。

第2号議案 全住協協会交流会(福岡開催)について

事務局から資料2により本日現在での参加状況を報告。続いて金子研修広報部会長より開催要領を説明し、九住協からの参加者の呼び掛けを行い増員を図ることで決定した。

第3号議案 福岡市長選挙について

事務局から資料3により説明。続いて田中政治行政部会長より今回の市長選において当協会顧問である福岡市議4氏が支援する現職候補を推薦し、応援する旨報告し、承認された。

3月理事会(平成31年3月11日 ANAクラウンプラザホテル)

第1号議案 平成30年度事業報告及び収支決算見込みについて

事務局から資料1、資料2及び資料6の概要により説明。原案どおり承認された。

第2号議案 平成31年度事業計画及び収支予算(案)についての件

事務局から資料3、資料4、資料5、及び資料6の概要により説明。また、橋本総務部会長より来年度計画予定のビジネス交流会の趣旨について説明。原案どおり承認された。

なお、平成30年度の最終決算において、平成31度への繰越金が若干変更になること並び

に、平成31年4月1日における会員数の増減によっては、平成31年度の収入金額を修正することになるが、この対応については、理事長と総務部会長に一任された。

第3号議案 社員表彰制度についての件

事務局から資料7、資料9、資料10により説明。定時総会の時に優秀社員表彰を行ってきているが、現行通り継続していくのか新しい表彰制度へ見直していくのかを審議したい旨説明。その後、橋本総務部会長より説明を行った。社員のモチベーションアップのためにも、優秀社員表彰を継続したいとの意見が多数を占めたため、現行通り優秀社員表彰を継続していくことに決まった。また、定時総会懇親会において、参加者数を増やし盛大な会にするために努力していくことや、プロモーションビデオなどを制作してみてはどうかなどの意見があった。

第4号議案 統一地方選挙の応援体制についての件

事務局から資料11、資料12、資料13により説明。県知事候補は武内和久氏を推薦。福岡市議会議員候補は、顧問である森・津田・中島の3氏を推薦したことを報告。また顧問である3氏に関しては、後援会名簿の作成依頼を既に会員宛にお願いしていることを報告。その後、田中政治行政部会長より今回の統一地方選挙については、是が非でも顧問の方々に当選してもらいたいので、皆さんの多大なるご協力をよろしくとの話があった。

③ 部会・委員会

会員企業へ各部会への参加を集い、協会活動に会員の持つ意欲、エネルギー、自主・自発性を協会活動に反映させ、また、先の理事会で決定した事項を円滑に進めるため活動を行った。

主な議題は次の通り。

平成30年4月10日	研修広報部会
	① 平成30年度 活動予定について
	② リブ・コンサルティング研修会について
	③ 全住協協会交流会（福岡開催）について
平成30年4月12日	総務部会
	① 優秀社員表彰審査について
	② 宅地建物取引士受験対策講座について
	③ 総務部会主催研修会について
	④ 九住協共同広告について
	⑤ 規程の見直しについて
平成30年5月24日	戸建部会 親睦・意見情報交換会
平成30年8月1日	研修広報部会
	① 平成30年度 活動予定について
	② チャリティーボウリング大会について
	③ 全住協協会交流会（福岡開催）について
平成30年8月2日	金融税務部会
	住宅金融支援機構九州支店支店長 齊藤正明氏と 副支店長岩元亘氏を講師に迎え、講演・懇親会
平成30年8月29日～30日	戸建部会 親睦・意見情報交換会
平成30年9月7日	総務部会

- ① 顧問弁護士委嘱について
- ② 総務部会主催研修会について
- ③ 社員表彰制度について
- ④ 住宅政策土地税制改正に対する要望等について

平成 30 年 9 月 20 日

総務部会

当協会の今後の運営に関するアンケート調査を全会員宛に実施。回答数 76 社

平成 30 年 10 月 19 日

研修広報部会

- ① 平成 30 年度今後の活動予定について
- ② チャリティーボウリング大会について
- ③ 全住協協会交流会（福岡開催）について

2. 主要事業概要

(1) 一般社団法人全国住宅産業協会 交流会等への参加について

① 全住協全国交流会（東京）への参加

平成 30 年 6 月 4 日・5 日の 2 日間、東京において全国大会に代え団体会員協会に所属する会員と全住協会員が交流を図る目的で全住協全国交流会が開催された。

本年度・昨年度に全住協優良事業表彰を受賞した物件等（マンション・戸建て）の視察、免震改修工事現場、迎賓館見学等への参加や全住協定時総会懇親会へ九住協から 17 名参加した。

② 全住協協会交流会（福岡）の開催

平成 30 年 11 月 8 日(木)～9 日(金)、九住協が幹事協会として全住協協会交流会を福岡にて行った。住宅見学会では恒例のマンションコースと戸建てコースに分かれて見学を行った後、講演会・懇親会を実施。主な見学先と講演会の内容は、下記の通り。九住協より参加者は 73 名。(全参加者 146 名)

[住宅見学]

[マンションコース]

物件名：「ザ・パークハウス福岡タワーズ」

(三菱地所レジデンス(株)・積水ハウス(株)・西日本鉄道(株))

物件名：「Brillia Tower 西新」

(東京建物(株)・西日本鉄道(株)・三菱地所レジデンス(株))

物件名：「センターマークスタワー」

(西日本鉄道(株)・三菱地所レジデンス(株)・京阪電鉄不動産(株))

[戸建住宅コース]

物件名：「ふる里シリーズ せせらぎの郷・海老津」 (辰巳開発(株)・株田舎暮らし)

物件名：「照葉パビリオン・オーシャンプレイス」 (西日本鉄道(株)・積水ハウス(株))

[講演会・懇親会] 会場：ホテルオークラ福岡

○講演会(16:45～17:45 3階「オークルーム」)

テーマ「人類史上最大の転換期が来た」～日本経済と不動産の今後～

講師 第一不動産株式会社 代表取締役 不動産経済アナリスト 西村和芳 氏

○懇親会(18:15～20:15 4階「平安の間」)

(2) 会員相互の交流会

① 新年賀詞交歓会の開催

平成 31 年 1 月 18 日、ANA クラウンプラザホテル福岡において、新年賀詞交歓会を開催した。
来賓は、九住協顧問の国会議員、市議会議員などが出席され、会員相互の交流と団結力を深められた
有意義な場となった。(参加者 174 名)

② 忘年会の開催

平成 30 年 12 月 4 日、グランドハイアット福岡において忘年会を開催した。
会員相互に一年の労をねぎらうなど、終始穏やかな雰囲気の中、親交と情報交換を行い交流を深めた。
参加者 131 名。

③ ゴルフ同好会の開催

平成 30 年度ゴルフ大会を 4 回開催し、会員相互の交流を深めた。

- 第 1 回 平成 30 年 6 月 1 日 玄海ゴルフクラブ 参加者 25 名
- 第 2 回 平成 30 年 9 月 12 日 福岡カンツリー倶楽部 参加者 30 名
- 第 3 回 平成 30 年 12 月 4 日 古賀ゴルフクラブ 参加者 29 名
- 第 4 回 平成 31 年 3 月 28 日 雷山ゴルフ倶楽部 参加者 29 名

(3) 適切迅速な情報の伝達

国や地方公共団体等からの経營業務に役立つ情報を迅速に各会員に伝達することを目的に、FAX やホームページ
を利用し情報を提供した。主な入手資料等は次の通り。

- | | | |
|---|-------------------|---|
| 国 | 平成 30 年 4 月 9 日 | 複数棟型マンション敷地売却制度の構築及びマンション標準管理規約(団地型)の改正について |
| | 平成 30 年 4 月 10 日 | 賃貸住宅標準契約書の改定及びサービス付き高齢者向け住宅事業の登録制度に係る参考とすべき入居契約書の改定について |
| | 平成 30 年 7 月 20 日 | 機械式立体駐車場設備の適切な維持管理について |
| | 平成 30 年 10 月 4 日 | 「建築基準法の一部を改正する法律」の施行に伴う宅地建物取引業法施行令の一部改正について |
| | 平成 30 年 10 月 26 日 | 宅地建物取引業者の法令遵守の徹底について |
| | 平成 30 年 11 月 5 日 | 免震・制振オイルダンパーの大臣認定等不適合事案に関する不動産業課長からの協力・周知依頼について |
| | 平成 30 年 12 月 25 日 | 消費税率の引上げに伴う住宅取得支援策に関する対応について |
| 県 | 平成 30 年 4 月 19 日 | 「福岡県快適な住まいづくり推進助成制度」について |
| | 平成 30 年 7 月 18 日 | 第 31 回福岡県美しいまちづくり建築賞の募集について(ご案内) |
| 市 | 平成 30 年 12 月 11 日 | 第 28 回福岡市都市景観賞について |
| | 平成 30 年 11 月 26 日 | 第 28 回福岡市都市景観賞 表彰式・展示会のご案内 |

その他	平成30年4月3日	平成31年度住宅土地関係税制改正要望及び住宅金融融資制度(フラット35等)の改善に関するアンケート
	平成30年7月20日	「企業が変わる」女性活躍推進セミナーのご案内
	平成30年8月8日	全住協主催安心R住宅制度研修会
	平成30年8月8日	不動産流通セミナー開催について
	平成30年8月23日	会員特別価格「宅建模試」のご案内
	平成30年10月3日	全住協安心R住宅制度への参加について
	平成30年10月3日	全住協安心R住宅制度の標章使用許諾について
	平成30年10月26日	「JIO わが家の保険」保険料等(新築戸建住宅)について
	平成30年11月6日	平成30年度第2回住宅ローンアドバイザー養成講座募集のご案内
	平成30年11月15日	宅地建物取引業者賠償責任保険のご案内の送付
	平成30年12月10日	宅建登録実務講習のご案内
	平成31年1月10日	消費税率の引上げに伴う価格設定について(ガイドライン)

(4) 研修会の実施

技術・知識の向上と普及啓発等を目的として、広く参加者を集い、下記研修会活動を行った。
平成30年度に開催した主な研修会は、次の通り。

- ① 7月研修会(平成30年7月13日 八重洲博多ビル) 参加者:41名
 テーマ:「住宅マーケットの変化と最新事例」
 講師:SUUMO 副編集長 田辺貴久氏
 テーマ:「住宅市場を取り巻く環境・【フラット35】制度改正等について」
 講師:住宅金融支援機構九州支店 地域営業グループ長 井上賢太郎氏
- ② 営業に役立つ資金計画セミナー(平成30年8月6日 住宅金融支援機構) 参加者:41名
 テーマ:「営業に役立つ資金計画セミナー」
 講師:一般財団法人 住宅金融普及協会 住宅ローンアドバイザー課長 廣田美久氏
- ③ 8月研修会(平成30年8月28日 八重洲博多ビル) 参加者:39名
 テーマ:「WEB集客からの契約率4倍増を実現する営業ノウハウセミナー」
 講師:株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産事業本部 チーフコンサルタント 小平拓実氏
- ④ 10月研修会(平成30年10月5日 パピヨン24) 参加者:34名
 テーマ:「新築を売った後3倍稼ぐ事業戦略セミナー」
 講師:株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産事業本部 シニアコンサルタント 貞方泰治氏
- ⑤ 1月研修会(平成31年1月20日 八重洲博多ビル) 参加者:23名
 テーマ:「事例から学ぶ不動産広告のルール」～ポータルサイトの掲載停止にならないために～
 講師:一般社団法人 九州不動産公正取引協議会 参事 野村 兼二氏
- ⑥ 2月研修会(平成31年2月5日 八重洲博多ビル) 参加者:23名
 テーマ:「育成・採用・評価の全てがわかる住宅会社のための組織開発セミナー」
 講師:株式会社リブ・コンサルティング 住宅不動産事業本部 副部長 金 暢彦氏

(5)会員支援事業

①九住協宅地建物取引士受験対策講座

当協会会員企業の社員の方を対象として、LEC 東京リーガルマインドと提携し本講座を開講。今年で4年目を迎え、過去100名を超える受講者を迎えた。本年度の参加は、12社22名。
開校日：平成30年4月17日 受講期間：4月～10月迄の6か月間。(週一回延べ28回)
毎週火曜日、19時～21時40分迄の2時間半。

②九住協顧問弁護士による無料法律相談の設置

当協会会員企業を対象として「契約に基づくトラブル」や不法行為、相隣関係など契約以外の民事トラブルや行政法規・労働関係などの法律相談窓口として、住宅・建築・土木・設計・不動産に関する法律業務を専門的に取り扱う「弁護士法人匠総合法律事務所」と団体法律顧問契約を締結した。
平成30年11月～平成31年3月までの法律相談件数26件(個別顧問契約相談件数含む)

③特保住宅業務

住宅瑕疵担保責任保険の取扱いを全住協が特定団体として認定され受付しており、当協会もの窓口業務として5社の取次店事務等(「まもりすまい保険」住宅保証機構(株)、「JIOわが家の保険」(株)日本住宅保証機構)、「住宅あんしん保証」(株)住宅あんしん、「住宅かし保険」(株)ハウスジーマン、「ハウスプラスすまい保険」ハウスプラス住宅保証(株)を行い、契約申込を希望する会員事業者へ情報提供と下記研修会を行った。
当協会の本年度受付分は、以下のとおり。

平成30年度受付件数(平成30年4月～平成31年3月)

住宅保証機構(株) (戸建179件 共同住宅24件)

(株)日本住宅保証検査機構(JIO) (戸建299件 共同住宅25件)

住宅あんしん保証 (戸建5件 共同住宅19件)

平成30年7月6日 特保住宅検査員研修会兼制度説明会 八重洲博多ビル 参加者16名

④手付金等保証業務

宅地建物取引業法第41条、41条の2で定めている「手付金等保証」を九州営業所として全国不動産信用保証(株)の業務を当協会が受託し、当協会会員などのマンション等購入者に対し、手付金等の保証業務をした。当協会の本年度受付分は、下記のとおり。

平成30年度受付件数(平成30年4月～平成31年3月)

発行枚数 209枚

返還枚数 391枚

⑤全住協 安心R住宅制度の利用

全住協が特定既存住宅情報提供者団体として、安心R住宅制度を適正に運営するために定めた制度。中古住宅のマイナスイメージを払拭し、既存住宅流通市場の活性化を図るため、不動産の広告で標章(「安心R住宅」とロゴマーク)を全住協から標章の使用許諾を得て、「標章使用会員」となり使用する事ができる。表彰には必ず、全住協の正式名称を併記する規定となっている他、利用する際には、全住協で定められた規程に沿って利用することが必須となり、その旨会員へ広く周知するなどした。なお、本年度制度説明会は下記のとおり行われた。

平成30年9月20日 全住協安心R住宅制度概要説明会 八重洲博多ビル 参加者27名

(6) 広報活動

① 西日本新聞への広告

当協会は、『九住協』のブランドを高める施策の一環として、また、今なお復興のために努力している地域支援の一助となればという思いで、九州北部豪雨から1年を経た7月6日に会員企業16社と九住協が共同で西日本新聞へ広告掲載を行った。

② 会報誌「九住協だより」の発行

3か月に1回、年に4回定期的に発行し、主な出来事、協会の活動報告、新会員の紹介などを会員、一般消費者等にホームページを通じて配信を行った。また、会員へはホームページへの新着情報としてファックスにより配信情報をいち早くお知らせした。

③ 九住協ホームページの運営

平成30年度、九住協ホームページについては、協会概要、会員名簿、活動内容等の基本コンテンツは変わらず、研修会開催や行事日程は随時掲載し、いち早く新しい情報提供をするよう努めた。

また本年は、7月に行った西日本新聞協同広告へのリンクバーを設置。広告参加会員会社の各ホームページへ誘導するようにリンクを設置。

(7) 社会貢献事業

① チャリティーボウリング大会の開催（平成30年10月19日 パピオボウル）

会員の交流促進と地域社会への奉仕の一環として毎年行っており、本年度で第19回を迎え25チーム100名の参加者によって開催された。

また、大会で拠出された浄財（16万8,350円）は、病気に苦しむ患児とその家族の為の滞在施設を提供している「福岡ファミリーハウス」に寄付した。

② ラブアースクリーンアップ 2018 への参加

平成30年度も、九住協はラブアースクリーンアップ2018に参加した。

毎年会員企業の社員の方に参加を集い、大濠公園のラブアースクリーンアップへ参加を行っている。本年は約23名が集まり、開会式から清掃、閉会式までの約1時間程度の清掃活動を行った。

(8) 優秀社員の表彰

会員企業の社員において、意欲的かつ誠実に業務を遂行され他の社員の模範となって業績向上に大きく貢献、または、業界の発展に寄与された方の功績を顕彰し表彰する制度であり、本年度は、平成30年5月11日 ANA クラウンプラザホテルで行われた平成30年度定時総会において、優秀社員表彰として下記6社12名を表彰した。

（役職等は、平成30年5月11日当時）

上野 智史	（株）コーセーアールイー	レジデント営業部 課長
田川 勝也	（株）コーセーアールイー	アセットマネジメント営業部 課長
中村 陽一	（株）ファミリー	営業部 課長
鬼崎 隆行	（株）ファミリー	営業部 課長
平田 豪	（株）ファミリー	営業部 課長
内木場 妙子	（株）アーム・レポ	コンサルタント事業部 課長

吉田 興右	(株)えんホールディングス	不動産事業部 次長
松田 翔吾	(株)えんホールディングス	(株)えんコーポレーション 課長
樗木 利雄	日建建設(株)	工事部 課長
古野 圭次	日建建設(株)	工事部 課長代理
阿部 泰也	(株)LANDIC	不動産流通グループ 部長
木村 充	(株)LANDIC	ハウプランナー営業部 執行役員 次長

(9) アイランドシティ住宅開発事業への参画

九住協グループ(東宝住宅(株)、岡部産業(株))は、積水ハウスともども、アイランドシティ博多港開発(株)のⅡ区の一部約18ha「照葉のまちづくり」に参画しているところであるが、アイランドシティ5工区(59,300㎡)についても、積水ハウスと共同事業を行った。

(10) 関係団体との協力・連携

当協会より各関係団体へ役員を派遣し、各位の活動により多様な意見・要望を反映させた。

① 一般社団法人全国住宅産業協会(略称「全住協」)

全住協で開催される総会・理事会・各種委員会などに主要役員が出席し、住宅・宅地事業等に関する諸問題の検討審議を行い、政府の住宅宅地政策に関する建議献策及び民間における開発事業の環境改善について要望活動に参画し、住宅対策の推進に協力している。

また、これらの活動を通じて収集された諸情報を全会員へ周知している。

派遣役員は、副会長 諸藤敏一 理事長

理 事 橋本大輔 副理事長

なお、役員が出席した活動は以下のとおり。

平成30年5月8日	第32回理事会	ホテルニューオータニ
平成30年6月5日	第33回理事会	ホテルニューオータニ
	定時総会・懇親会	ホテルニューオータニ
平成30年7月19日	政策審議会	主婦会館プラザエフ
平成30年7月27日	第34回理事会	ホテルニューオータニ
平成30年10月11日	政策審議会	主婦会館プラザエフ
平成30年10月26日	第35回理事会	ホテルニューオータニ
平成31年1月8日	第36回理事会	ホテルニューオータニ
平成31年1月22日	政策審議会	ホテルルポール麹町
平成31年3月29日	第37回理事会	ホテルニューオータニ

② 一般社団法人九州不動産公正取引協議会

会員事業者に対し、「不動産の表示に関する公正競争規約」と「不動産における景品類の提供の制限に関する公正競争規約」の周知に努めるとともに、役員を派遣。また、講師を招き研修会を開催するなどの活動を行った。

派遣役員は、副会長 坂口剛彦 副理事長

監 事 金子幸生 理事

福岡地区調査指導委員 百田 善太郎

③ 福岡県不動産コンサルティング協議会

本協議会は、福岡県不動産業界における不動産コンサルティング制度の普及及び不動産コンサルティング業務を営む不動産業者及び技能登録者等の従事者に対する指導・教育を行い、また、業務の公正かつ適切な執行と業務に従事する技能登録者等の従業者の人材育成を図り、不動産コンサルティング業務の社会的認知の高揚を図る目的として、当協会も団体会員として役員を派遣を行った。

派遣役員は、理事 橋本大輔 副理事長

理事 中島伸一郎 副理事長

(11) 九州翔経塾の活動

本会は企業の経営に参画する次世代を担う青年が、不動産の経営もしくはそれに関連する調査研究を行い、経営に関する状況判断を的確に把握し、企業の発展に寄与することを目的として設立された。

本年度の事業内容は、以下の通りである。

平成30年4月24日	幹事会	しい葉
平成30年5月15日	総会	ホテルイル・パレット
平成30年6月9-10日	翔経塾研修会	小樽
平成30年9月3日	翔経塾例会	東京
平成30年10月12日	第1回例会	八仙閣本店
平成30年11月5日	翔経塾第30回記念納会	東京
平成30年12月1日	なにわ翔経塾忘年会	大阪
平成30年12月8~9日	翔経塾・なにわ翔経塾・北将会との合同ゴルフ会・忘年会	熊本
平成31年1月21日	翔経塾新年会	東京
平成31年2月1日	北海道翔経塾新年会	札幌
平成31年3月4日	翔経塾例会	東京
平成31年3月5日	第2回例会	八仙閣本店
平成31年3月8日	なにわ翔経塾例会	大阪

【九州翔経塾メンバー】

【役員】

代表世話人	金子 幸生	(日建建設株)
幹事	今村 成剛	(株今村組)
幹事	東 憲和	(東宝住宅株)
幹事	篠原 隆盛	(粕屋殖産株)
幹事	中屋敷 善太郎	(株なかやしき)
幹事	百田 善太郎	(株百田工務店)
監査役	東 潤一郎	(東宝住宅株)
監査役	今村 誠児	(辰巳開発株)

【会員】

山本 浩之	(創健舎工房株)
中垣 昌康	(株アライアンス)
大谷 史郎	(株おおたに設計)
彦坂 正幸	(あさひ合同事務所)
竹本 弘樹	(九州八重洲株)
川西 亮平	(トータテ住宅販売株)
石井 雄	(MAKIHAUS株)
高城 英一郎	(株タカギ)
福谷 広志	(株不動産プラザ)
森井 大輔	(株創実エージェンシー)
梶原 寿貴	(西部ガス株)